



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場会社名 株式会社 日阪製作所
 コード番号 6247 URL <http://www.hisaka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東大

(氏名) 前田 雄一
 (氏名) 小西 康司
 配当支払開始予定日 平成23年12月8日
 TEL 06-6201-3532

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,272	—	1,077	—	1,283	—	1,194	—
23年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 346百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	36.78	—
23年3月期第2四半期	—	—

(注) 当第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第2四半期	51,069	42,099	82.4	1,296.45
23年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 42,094百万円 23年3月期 一百万円

(注) 当第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期の数値については記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
24年3月期	—	9.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	—	2,000	—	2,250	—	1,700	—	52.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の前提となる条件等については、P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績に関する定性的情報」をご参照ください。

(注) 当第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、増減率については記載しておりません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) マイクロゼロ株式会社 、除外 1社 (社名)
詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報(その他)」に関する事項・当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	32,732,800 株	23年3月期	32,732,800 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	259,859 株	23年3月期	258,009 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	32,473,894 株	23年3月期2Q	32,483,248 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当社は、当第1四半期連結累計期間より連結決算を開始しております。
- ・上記理由により、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度における数値が無いことから、(要約)貸借対照表、(要約)損益計算書及び(要約)キャッシュ・フロー計算書をP11「参考資料」として添付しております。ご参照ください。
- ・業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
・当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
(1) セグメント別売上高	10
(2) セグメント別受注高及び受注残高	10
参考資料	11
(1) (要約) 貸借対照表	11
(2) (要約) 損益計算書	13
(3) (要約) キャッシュ・フロー計算書	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）におけるわが国経済は、前半は東日本大震災の影響により生産活動が低下し、企業収益や設備投資も足踏み状態となりました。後半は徐々にサプライチェーンの回復や個人消費の持ち直しなどもあり、一部で回復の兆しがみえてきましたが、欧州における債務問題や米国の景気後退懸念から、さらに円高が進行し産業の空洞化が論議される状況となるなど、依然として不透明な環境が続いております。

このような経済環境の中、当社グループは、中期経営計画「R-11」に基づき、中国において、プレート式熱交換器に加えボールバルブの製造開始や染色仕上機器「Circular」の中国生産第1号機の完成など、グローバル化を推進いたしております。また、国内市場においては、震災復興需要への取組や、顧客志向の商品開発に努め、省エネなどのソリューション営業を強化いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は11,296百万円、売上高は11,272百万円となり、計画どおりに推移いたしました。

利益面につきましては、継続的なコスト削減が寄与したことや、好採算アイテム売上比率が高かったことなどから、営業利益は1,077百万円となり、期初計画値750百万円から大幅に増加しました。また経常利益は1,283百万円となりました。

四半期純利益は、固定資産売却益1,607百万円を特別利益に、有価証券評価損832百万円等を特別損失に計上したことにより1,194百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

<セグメント業績>

『熱交換器事業』

熱交換器事業では、受注基盤としている船舶・空調・機械金属業界向けに伸長したことや、これまで注力してきましたサービス部門の「まるごとぱっく」が前年同期から30%増となるなど、短納期品を中心に好調に推移いたしました。反面、海外のプラント案件では、中型の石油精製などの石化プラントや電力プラントなどで受注があったものの、LNGなどの大型案件については正式受注となる案件が少なく、また円高による競争激化もあり、厳しい受注環境となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高5,494百万円、売上高6,152百万円、セグメント利益948百万円となりました。

『生活産業機器事業』

食品機器では、前半は震災による不透明感があったものの、震災からの復旧関連の受注が一部あったこと及び食品会社の更新需要や新規ラインの増設に対し提案営業を強化したことにより、受注・売上とも好調に推移いたしました。

医薬機器では、医薬品業界に対して輸液や医療器具の滅菌・殺菌機や漢方薬の濃縮装置などを提案してきましたが、引き合いこそ増加したものの、大型案件の受注は無く、受注残も減少していたことから、受注・売上とも低調に推移いたしました。

染色仕上機器では、ナイロン、ポリエステル、極細繊維などの染色加工にすぐれた「Circular CUT-SP」を中心に、ハイファッション分野やスポーツ・インナー分野からの受注・売上が増加いたしました。また、中国製第1号機の完成など新興国市場における競争力強化にも努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高3,758百万円、売上高3,223百万円、セグメント利益73百万円となりました。

『バルブ事業』

バルブ事業では、特殊用途で使用されるチョコレート専用バルブやガス用二方・三方バルブの販売拡大、摺動しないボールバルブ「D u a x」を重点市場に投入するとともに、従来の代理店営業に加え最終ユーザーへの提案営業を強化したことにより、新たな用途への拡大や新たな顧客層への汎用弁の拡販が出来、受注・売上・利益とも期初計画値を上回る結果となりました。また、中国現地法人での小口径汎用弁の生産及び日本への輸出を開始いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高1,722百万円、売上高1,638百万円、セグメント利益117百万円となりました。

『その他事業』

その他事業では、国内の液体・乳業市場をターゲットとしたサニタリーバルブの製造販売及びエンジニアリング事業を行っております。同事業は、まだ事業規模も小さくシェア拡大のための戦略的営業に努めました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高320百万円、売上高258百万円、セグメント損失52百万円となりました。

(注) 当社グループは、当第1四半期連結累計期間より連結決算を開始しております。このため、対前年同四半期比較の記載は行っておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産は51,069百万円となりました。

主な内訳は、現金預金7,890百万円、売上債権8,870百万円、たな卸資産4,360百万円、建物8,664百万円、機械及び装置2,117百万円及び投資有価証券13,391百万円であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は8,969百万円となりました。

主な内訳は、仕入債務5,993百万円、未払法人税等1,255百万円、賞与引当金444百万円、退職給付引当金427百万円であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は42,099百万円となりました。

主な内訳は、資本金4,150百万円、資本剰余金8,814百万円、利益剰余金27,872百万円及びその他有価証券評価差額金1,508百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、売上債権の増加647百万円やたな卸資産の増加945百万円等の減少要因があったものの、税金等調整前四半期純利益2,048百万円の計上や固定資産売却による収入2,483百万円、仕入債務の増加938百万円などの増加要因があったことにより、資金は3,225百万円増加し、当第2四半期末では7,890百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、当第2四半期連結累計期間で得られた資金は1,142百万円となりました。

これは売上債権の増加やたな卸資産の増加、法人税等の支払等による支出があったものの、税金等調整前四半期純利益の計上や仕入債務の増加等による収入が上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、当第2四半期連結累計期間で得られた資金は2,387百万円となりました。

これは主に固定資産の売却によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、当第2四半期連結累計期間で支出した資金は304百万円となりました。

これは主に配当金の支払によるものです。

(注) 当社グループは、当第1四半期連結累計期間より連結決算を開始しております。このため、対前連結会計年度末比較の記載は行っておりません。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年7月5日に公表いたしました平成24年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

第3四半期以降のわが国経済は、第2四半期連結累計期間同様厳しい環境が続くと想定しておりますが、受注残の内容や、足下の受注動向から勘案すると第2四半期までの状況が引き続き継続するものと想定しております。

以上のことから、平成24年3月期連結業績は、受注高23,000百万円、売上高22,500百万円、営業利益2,000百万円、経常利益2,250百万円、当期純利益1,700百万円を予想しております。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

・当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、国内子会社であるマイクロゼロ株式会社の資産、損益等の状況に重要性が増したと判断したことにより、連結の範囲に含めております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
 (平成23年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	7,890,704
受取手形及び売掛金	8,870,355
商品及び製品	1,621,641
仕掛品	1,433,159
原材料及び貯蔵品	1,305,925
繰延税金資産	1,167,029
その他	968,518
貸倒引当金	△10,000
流動資産合計	23,247,335
固定資産	
有形固定資産	
建物（純額）	8,664,251
機械及び装置（純額）	2,117,495
その他（純額）	1,503,348
有形固定資産合計	12,285,095
無形固定資産	
ソフトウェア	67,855
その他	1,301
無形固定資産合計	69,156
投資その他の資産	
投資有価証券	13,391,537
繰延税金資産	31,591
その他	2,680,408
貸倒引当金	△636,006
投資その他の資産合計	15,467,531
固定資産合計	27,821,783
資産合計	51,069,118

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成23年9月30日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	5,993,966
未払法人税等	1,255,240
製品保証引当金	58,750
賞与引当金	444,700
その他	709,625
流動負債合計	8,462,282
固定負債	
退職給付引当金	427,217
その他	79,958
固定負債合計	507,176
負債合計	8,969,459
純資産の部	
株主資本	
資本金	4,150,000
資本剰余金	8,814,450
利益剰余金	27,872,336
自己株式	△250,463
株主資本合計	40,586,323
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	1,508,158
その他の包括利益累計額合計	1,508,158
少数株主持分	5,176
純資産合計	42,099,659
負債純資産合計	51,069,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
売上高	11,272,867
売上原価	8,710,301
売上総利益	2,562,565
販売費及び一般管理費	1,484,643
営業利益	1,077,921
営業外収益	
受取利息	52,449
受取配当金	120,969
有価証券売却益	28,500
その他	16,652
営業外収益合計	218,571
営業外費用	
支払利息	2,046
為替差損	9,099
その他	1,786
営業外費用合計	12,932
経常利益	1,283,561
特別利益	
固定資産売却益	1,607,422
特別利益合計	1,607,422
特別損失	
固定資産除却損	8,615
有価証券評価損	832,854
震災関連費用	913
特別損失合計	842,384
税金等調整前四半期純利益	2,048,599
法人税、住民税及び事業税	1,169,590
法人税等調整額	△313,068
法人税等合計	856,521
少数株主損益調整前四半期純利益	1,192,078
少数株主損失(△)	△2,542
四半期純利益	1,194,620

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,192,078
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△840,657
繰延ヘッジ損益	△5,326
その他の包括利益合計	△845,984
四半期包括利益	346,093
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	348,636
少数株主に係る四半期包括利益	△2,542

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 平成23年4月1日
至 平成23年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,048,599
減価償却費	666,170
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△46,593
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△400
賞与引当金の増減額(△は減少)	43,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	287
受取利息及び受取配当金	△173,418
支払利息	2,046
有価証券評価損益(△は益)	832,854
有価証券売却損益(△は益)	△28,498
固定資産売却損益(△は益)	△1,607,422
固定資産除却損	8,615
売上債権の増減額(△は増加)	△647,748
たな卸資産の増減額(△は増加)	△945,628
仕入債務の増減額(△は減少)	938,889
未払消費税等の増減額(△は減少)	116,151
その他	4,185
小計	1,211,289
利息及び配当金の受取額	172,721
利息の支払額	△2,046
法人税等の支払額	△239,770
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,142,194
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△300
固定資産の取得による支出	△74,507
固定資産の売却による収入	2,483,659
投資有価証券の取得による支出	△100,839
投資有価証券の売却による収入	50,273
関係会社株式の取得による支出	△8,000
短期貸付金の増減額(△は増加)	△30,000
その他	67,612
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,387,898
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△6,000
自己株式の取得による支出	△1,849
配当金の支払額	△293,219
リース債務の返済による支出	△3,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△304,937
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,225,155
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	54,578
現金及び現金同等物の期首残高	4,610,970
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,890,704

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当第1四半期連結累計期間より連結決算を開始しているため、前第1四半期連結累計期間におけるセグメント情報等はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	熱交換器	生活産業 機器	バルブ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,152,385	3,223,165	1,638,865	11,014,415	258,451	11,272,867
セグメント間の内部 売上高又は振替高	228,807	—	44,818	273,626	2,061	275,688
計	6,381,192	3,223,165	1,683,684	11,288,042	260,513	11,548,555
セグメント利益又は セグメント損失(△)	948,361	73,629	117,957	1,139,948	△52,905	1,087,042

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サニタリーバルブの製造販売及びエンジニアリング業務であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,139,948
「その他」の区分の利益	△52,905
棚卸資産の調整額	△9,120
四半期連結損益計算書の営業利益	1,077,921

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) セグメント別売上高

(単位：百万円)

項目	前第2四半期		当第2四半期(連結)		増減金額	前年同期比	(参考)前事業年度	
	平成22年4月～平成22年9月		平成23年4月～平成23年9月				平成22年4月～平成23年3月	
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比
熱交換器	(1,083)	(11.3 %)	(1,804)	(16.0 %)	(720)	(166.6 %)	(3,029)	(14.6 %)
	5,640	58.5	6,152	54.6	511	109.1	11,827	56.8
生活産業機器	(339)	(3.5)	(562)	(5.0)	(222)	(165.3)	(1,106)	(5.3)
	2,621	27.2	3,223	28.6	601	122.9	6,252	30.0
バルブ	(118)	(1.2)	(189)	(1.7)	(71)	(159.9)	(235)	(1.1)
	1,381	14.3	1,638	14.5	256	118.6	2,761	13.2
その他	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
	-	-	258	2.3	-	-	-	-
合計	(1,541)	(16.0)	(2,556)	(22.7)	(-)	(-)	(4,370)	(21.0)
	9,644	100.0	11,272	100.0	-	-	20,840	100.0

注1. ()内は輸出額で内書であります。

2. 当第1四半期より連結決算を開始しており、前第2四半期及び前事業年度は単体の数字であります。

3. 当第1四半期より連結決算を開始しているため、その他及び合計の増減金額及び前年同期比は記載しておりません。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位：百万円)

項目	前第2四半期		当第2四半期(連結)		増減金額	前年同期比	(参考)前事業年度		
	平成22年4月～平成22年9月		平成23年4月～平成23年9月				平成22年4月～平成23年3月		
	金額	構成比	金額	構成比			金額	構成比	
受注高	熱交換器	(739)	(8.7 %)	(1,089)	(9.7 %)	(349)	(147.3 %)	(2,055)	(11.0 %)
		4,379	51.3	5,494	48.6	1,115	125.5	9,615	51.4
	生活産業機器	(654)	(7.7)	(791)	(7.0)	(136)	(120.9)	(1,263)	(6.8)
		2,794	32.8	3,758	33.3	964	134.5	6,212	33.2
	バルブ	(122)	(1.4)	(273)	(2.4)	(150)	(223.5)	(247)	(1.3)
1,357		15.9	1,722	15.3	364	126.9	2,869	15.4	
その他	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	-	-	320	2.8	-	-	-	-	
合計	(1,516)	(17.8)	(2,153)	(19.1)	(-)	(-)	(3,566)	(19.1)	
	8,531	100.0	11,296	100.0	-	-	18,696	100.0	
受注残高	熱交換器	(2,983)	(35.8)	(1,639)	(22.0)	(△1,344)	(54.9)	(2,353)	(32.2)
		5,903	70.8	4,295	57.4	△1,608	72.8	4,952	67.8
	生活産業機器	(466)	(5.6)	(538)	(7.2)	(72)	(115.5)	(309)	(4.3)
		1,991	23.9	2,314	31.0	322	116.2	1,779	24.3
	バルブ	(66)	(0.8)	(158)	(2.1)	(92)	(238.3)	(75)	(1.0)
447		5.3	662	8.9	215	148.2	578	7.9	
その他	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
	-	-	202	2.7	-	-	-	-	
合計	(3,516)	(42.2)	(2,336)	(31.3)	(-)	(-)	(2,738)	(37.5)	
	8,342	100.0	7,474	100.0	-	-	7,310	100.0	

注1. ()内は輸出額で内書であります。

2. 当第1四半期より連結決算を開始しており、前第2四半期及び前事業年度は単体の数字であります。

3. 当第1四半期より連結決算を開始しているため、その他及び合計の増減金額及び前年同期比は記載しておりません。

参考資料

(1) (要約) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,610,970	7,874,078
受取手形及び売掛金	8,179,232	8,708,312
商品及び製品	1,348,942	1,618,632
仕掛品	956,275	1,419,633
原材料及び貯蔵品	988,757	1,243,182
繰延税金資産	1,045,561	1,167,029
その他	1,165,145	1,100,587
貸倒引当金	△10,000	△10,000
流動資産合計	18,284,886	23,121,455
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	8,986,801	8,664,251
機械及び装置（純額）	2,342,411	2,117,192
その他（純額）	2,332,305	1,499,858
有形固定資産合計	13,661,518	12,281,302
無形固定資産		
ソフトウェア	62,147	61,055
その他	5,680	—
無形固定資産合計	67,828	61,055
投資その他の資産		
投資有価証券	15,560,056	13,391,537
繰延税金資産	—	31,591
その他	2,939,085	2,820,725
貸倒引当金	△682,424	△635,830
投資その他の資産合計	17,816,718	15,608,024
固定資産合計	31,546,065	27,950,381
資産合計	49,830,951	51,071,837

(単位：千円)

	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間末 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,947,581	5,961,740
未払法人税等	346,866	1,255,150
製品保証引当金	58,100	57,700
賞与引当金	390,000	430,000
その他	830,183	694,312
流動負債合計	6,572,731	8,398,903
固定負債		
退職給付引当金	426,930	427,217
繰延税金負債	737,736	—
その他	33,334	79,958
固定負債合計	1,198,001	507,176
負債合計	7,770,732	8,906,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,000	4,150,000
資本剰余金	8,814,450	8,814,450
利益剰余金	26,990,240	27,943,611
自己株式	△248,614	△250,463
株主資本合計	39,706,076	40,657,598
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,348,816	1,508,158
繰延ヘッジ損益	5,326	—
評価・換算差額等合計	2,354,142	1,508,158
純資産合計	42,060,218	42,165,757
負債純資産合計	49,830,951	51,071,837

(2) (要約) 損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	9,644,078	11,014,415
売上原価	7,812,644	8,481,663
売上総利益	1,831,433	2,532,752
販売費及び一般管理費	1,302,821	1,401,795
営業利益	528,612	1,130,957
営業外収益		
受取利息	54,102	52,444
受取配当金	81,935	120,965
有価証券売却益	—	28,500
その他	11,204	16,416
営業外収益合計	147,242	218,325
営業外費用		
支払利息	1,538	1,382
休止固定資産維持費用	10,241	—
為替差損	—	9,099
その他	2,653	1,786
営業外費用合計	14,432	12,268
経常利益	661,422	1,337,013
特別利益		
貸倒引当金戻入額	10,000	—
固定資産解体費用戻入額	13,371	—
固定資産売却益	—	1,607,422
特別利益合計	23,371	1,607,422
特別損失		
固定資産除却損	—	8,591
有価証券評価損	92,450	832,854
建物解体撤去費用	10,000	—
震災関連費用	—	913
特別損失合計	102,450	842,360
税引前四半期純利益	582,343	2,102,076
法人税、住民税及び事業税	218,500	1,169,500
法人税等調整額	34	△313,068
法人税等合計	218,534	856,431
四半期純利益	363,808	1,245,644

(3) (要約) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	582,343	2,102,076
減価償却費	759,339	662,334
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,270	△46,593
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△1,400	△400
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△20,000	40,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	81,706	287
受取利息及び受取配当金	△136,037	△173,409
支払利息	1,538	1,382
為替差損益 (△は益)	0	—
有価証券評価損益 (△は益)	92,450	832,854
有価証券売却損益 (△は益)	—	△28,498
固定資産売却損益 (△は益)	△147	△1,607,422
固定資産除却損	—	8,591
建物解体撤去費用	10,000	—
売上債権の増減額 (△は増加)	829,528	△702,311
たな卸資産の増減額 (△は増加)	497,705	△987,472
仕入債務の増減額 (△は減少)	424,923	1,014,159
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△458,185	113,195
その他	120,990	228
小計	2,774,485	1,229,003
利息及び配当金の受領額	135,833	172,711
利息の支払額	△1,538	△1,382
法人税等の支払額	128,917	△239,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,037,698	1,160,846
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△21,055	△73,269
固定資産の売却による収入	463	2,483,659
投資有価証券の取得による支出	△765	△100,839
投資有価証券の売却による収入	—	50,273
関係会社増資による支出	△200,000	—
関係会社貸付けによる支出	△30,000	△30,000
関係会社貸付けの回収による収入	—	30,000
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△104,000	△30,000
その他	2,782	71,374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352,574	2,401,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2,235	△1,849
配当金の支払額	△389,815	△293,219
リース債務の返済による支出	△2,970	△3,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	△395,022	△298,937
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,290,101	3,263,107
現金及び現金同等物の期首残高	1,647,435	4,610,970
現金及び現金同等物の期末残高	3,937,536	7,874,078